

第5回東北 MIST 研究会報告

第5回東北 MIST 研究会は、去る7月5日、仙台市のTKP ガーデンシティ仙台で開催されました。

約40名の熱意あふれる先生方にご参会いただき、一般演題9題に対しても活発な質疑応答をしていただきました。

また、今回は特別講演として MIST の先達であるお二人の先生にお越しいただきました。九州中央病院整形外科部長の有菌 剛先生には「MIST：更なる低侵襲を目指して」を、岩井整形外科内科病院院長の高野裕一先生には「内視鏡支援による MIST (PLIF XLIF) と合併症対策」のご講演を賜りました。有菌先生のご講演では、先生の豊富なご経験から MIST に際しての合併症予防のための留意点についてお示しいただきました。また、高野先生のご講演では、先生の内視鏡下 MIST にかける情熱がひしひしと感じられる内容であり、素晴らしい成績をお示しいただきました。

東北の MIST 文化も、最近徐々に芽を出し始めてきたかなという今日この頃ではありますが、お二人の先生のご講演を拝聴し、MIST の魅力を再確認させていただきました。

来年2月21日(日)には東北・新潟地区の MIST の pioneer である青森市民病院の富田 卓先生が第7回日本 MIST 研究会を仙台で開催されます。東北 MIST 研究会としても一致団結して鋭意準備を進めていきたいと思っております。冬の仙台はいささか寒いかもかもしれませんが、沢山の方にご参会いただき、熱い研究会としていただきますようお願い申し上げます次第です。

第5回東北 MIST 研究会世話人

岩手医科大学整形外科 村上 秀樹

